



Think Samco

samco[®]
PARTNERS IN PROGRESS

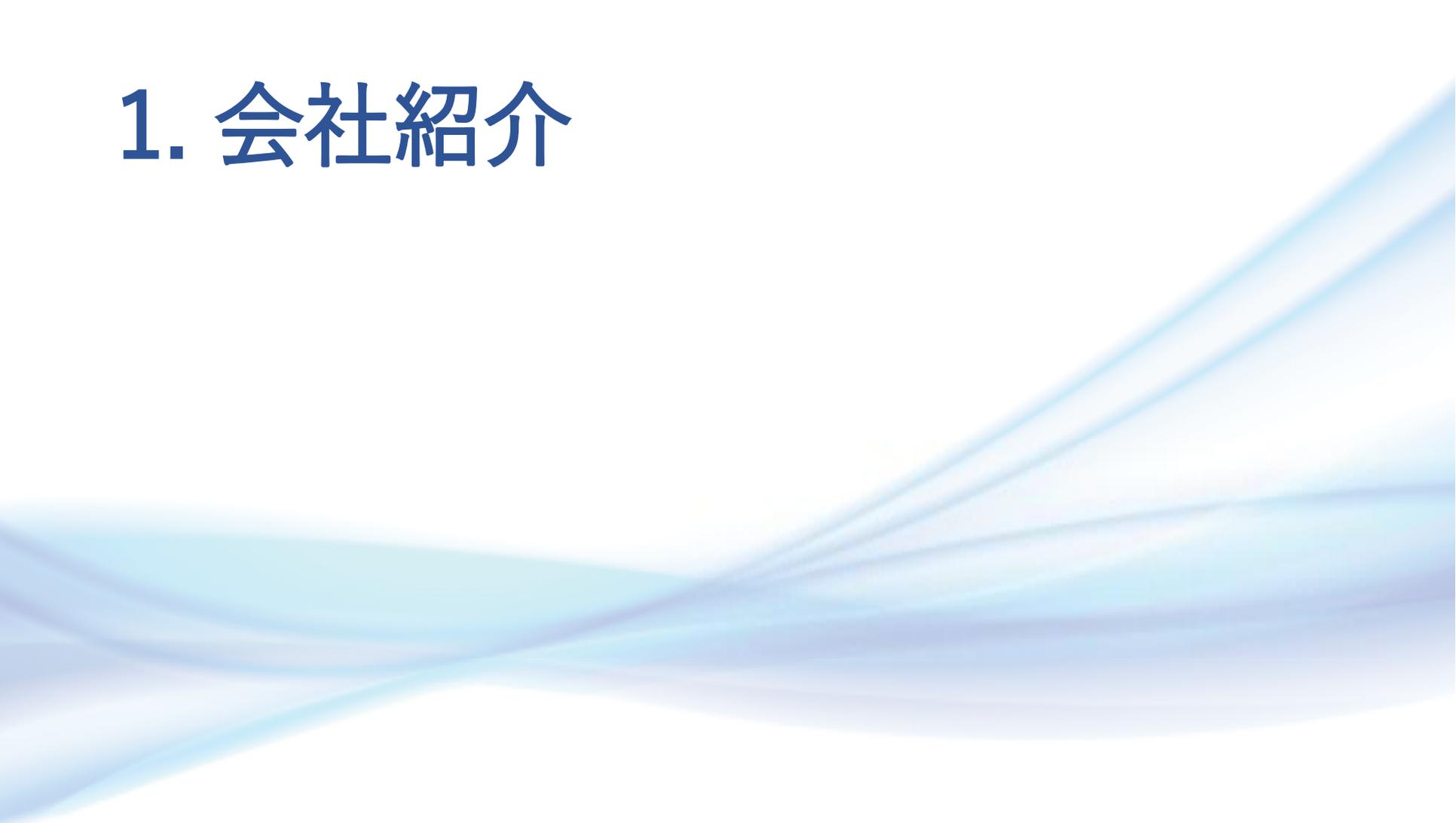
サムコ株式会社 会社紹介
2024.10.22

薄膜技術で世界の産業科学に貢献する

目次

1. 会社紹介
2. 事業紹介
3. 業績推移
4. トピックス
5. 今後の見通し

1. 会社紹介



会社概要



1979年
京都に設立



183人
従業員数



6387
プライム市場上場



11
海外拠点



4,700台以上
装置納入実績

2024年7月期（45期）の決算概要

82 億円
売上高

14.7 億円
純利益

12.6 %
ROE



はくまく 薄膜技術で世界の産業科学に貢献する

Mission

■経営理念

- ◆企業の永続的な発展を追求し、適正な利益を確保することにより、企業を取巻く利害関係者とともに**成長する**企業を目指して、**薄膜技術で世界の産業科学に貢献する**。

社名に込めた材料開発への想い

- ◆Samcoは、**S**emiconductor **A**nd **M**aterials **C**ompany の頭文字を取った名前です。
- ◆「半導体と**材料開発**の分野で躍進する」という想いが込められています。
- ◆サムコは、半導体や電子部品製造装置を製造し販売するメーカーですが、装置を製造するだけでなく、**材料科学**の知見を活かしたモノづくりをしています。例えば、**成膜**する液体原料の探索、**加工**する対象物の特性、表面状態を制御する**表面改質**など、幅広い材料の知見を蓄積しています。

取締役紹介 2024年10月～



辻 理
代表取締役会長 兼 CEO



川邊 史
代表取締役社長 兼 COO



山下 晴彦
取締役専務執行役員
生産統括部長 兼 製造部長



宮本 省三
取締役執行役員
管理統括部長 兼 経理部長



佐藤 清志
取締役執行役員
営業統括部長



村上 正紀
社外取締役



高須 秀視
社外取締役



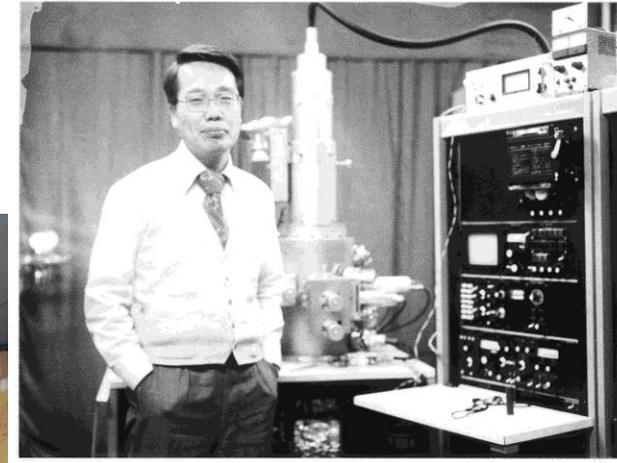
藤田 静雄
社外取締役



柳本 依子
社外取締役

(2024年10月22日時点)

1979年創業 ガレージカンパニー



ファブライト：生産を外部委託

設計・調達

製造・組み立て

調整・検査

出荷

サムコ

協力会社



購入部品・
製作部品
リスト・
図面等は内製

標準装置



ファブライト

製造・組み立て・電気配線など
信頼のおける外部の協力会社へ委託

※装置によっては**70%**近く協力会社で完成



ソフトのインストール・
出荷検査・最終調整は
社内

特注装置

特注装置は、社内で協力会社と連携して製造

国内営業拠点



本社



研究開発センター



第二研究開発棟



製品サービスセンター



生産技術研究棟



第二生産技術研究棟



▶ [事業拠点 | サムコ株式会社 \(samco.co.jp\)](https://samco.co.jp)

本社周辺のアクセスマップやGoogle mapのご案内はこちら

海外営業・サービス拠点（11拠点）



▶ [事業拠点 | サムコ株式会社 \(samco.co.jp\)](https://samco.co.jp)

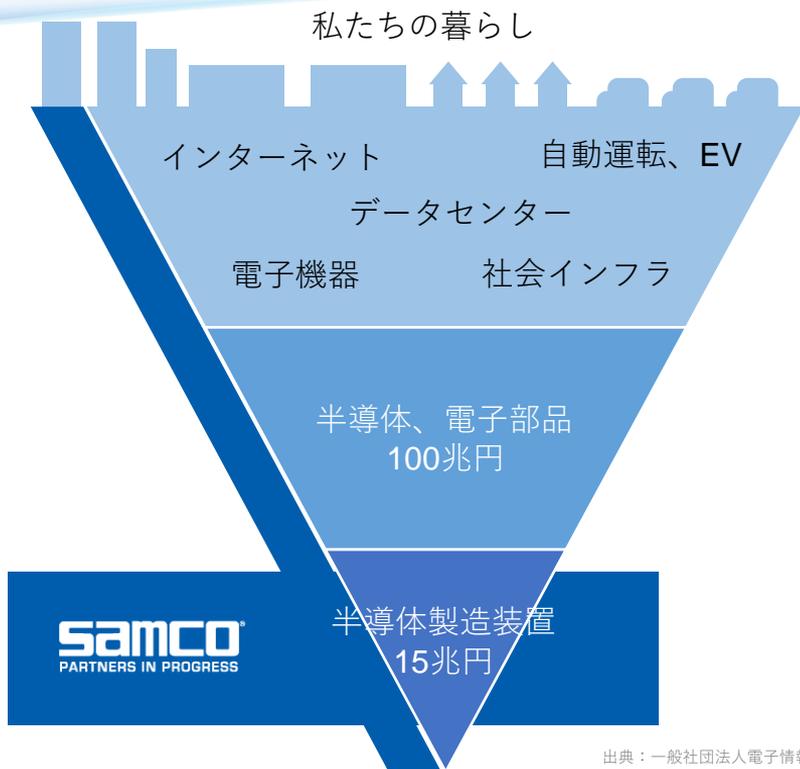
海外拠点の住所やGoogle mapのご案内はこちら

2022/8

2. 事業紹介



暮らしを支える半導体・電子部品



- 私たちの暮らしは、多くの半導体や電子部品に支えられています。
- 半導体や電子部品を製造するのに不可欠なのが「製造装置」です。
- サムコは独自の製造装置をつくることで、少しだけ私たちの暮らしを支えています。

出典：一般社団法人電子情報技術産業協会 JEITA（2021）電子情報産業の世界生産見通し、2021年12月発表
およびGlobal Total Semiconductor Equipment Sales On Track to Record \$118 Billion in 2022, SEMI Reports | SEMI、2022年7月発表

製品ラインナップ



deposition



etching



surface
treatment

■ CVD (Chemical Vapor Deposition) 装置

- ALD (Atomic Layer Deposition) 装置
- プラズマCVD装置
- 液体ソースCVD®装置

■ ドライエッチング装置

- ICP (Inductively Coupled Plasma) エッチング装置
- シリコン深掘り装置
- RIE (Reactive Ion Etching) 装置
- XeF₂ドライエッチング装置

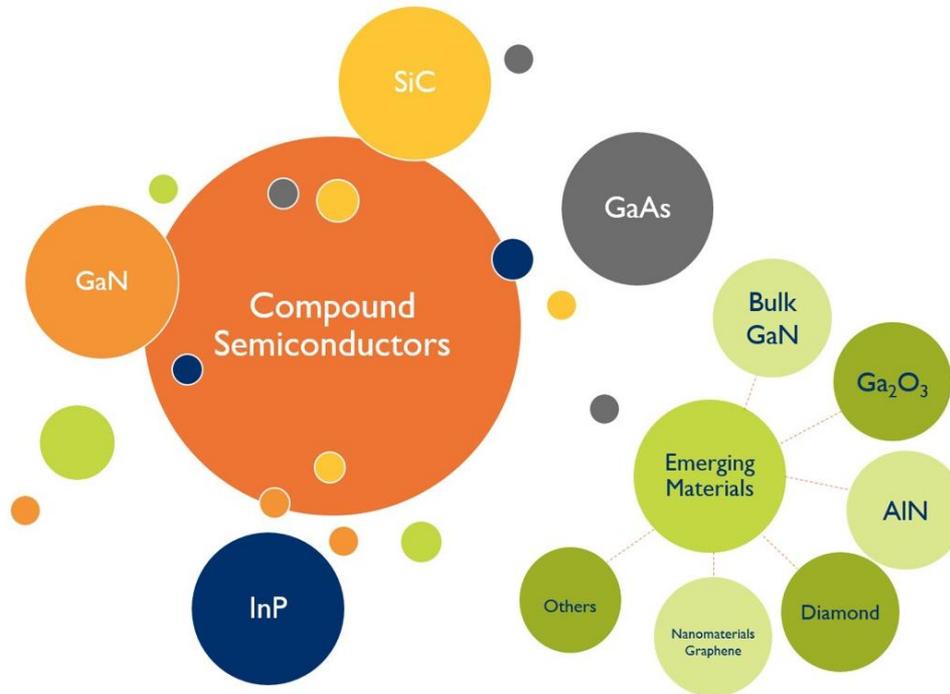
■ ドライ洗浄装置

- Aqua Plasma® クリーナー
- プラズマクリーナー
- UVオゾンクリーナー



化合物半導体

Compound semiconductor activity at Yole

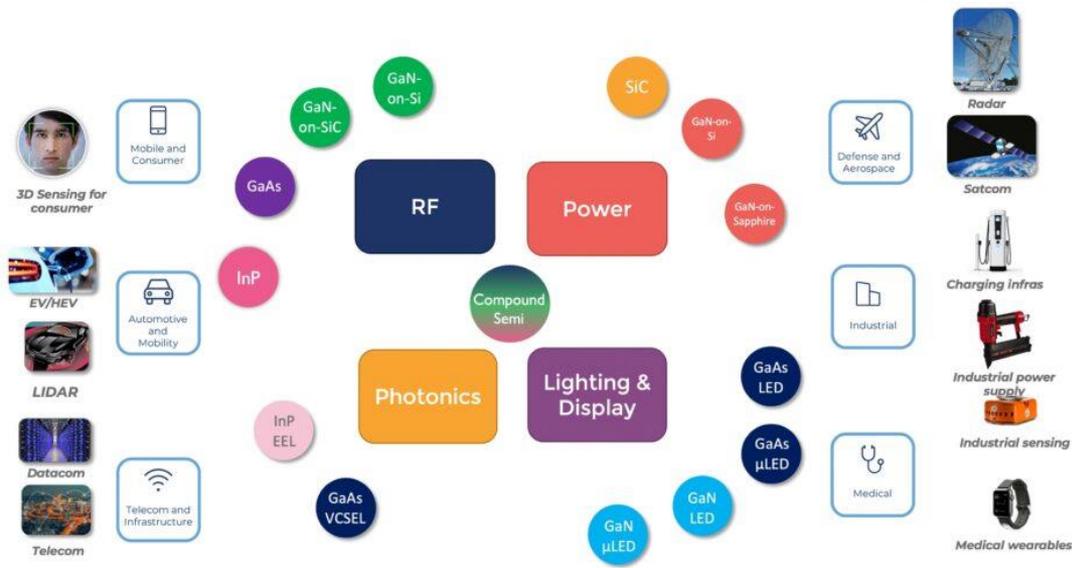


- 炭化ケイ素 (SiC)
- ガリウム砒素 (GaAs)
- 窒化ガリウム (GaN)
- インジウムリン (InP)
- 酸化ガリウム (Ga₂O₃)
- 窒化アルミニウム (AlN)
- ダイヤモンド

化合物半導体市場

COMPOUND SEMICONDUCTORS ARE EVERYWHERE!

Source: Status of the Compound Semiconductor Industry report, Yole Intelligence, 2022



Source: <https://www.yolegroup.com/strategy-insights/compound-semiconductor-substrate-market-set-to-double-how-are-companies-competing-in-this-space/>

化合物半導体装置メーカー・市場の特徴

装置メーカーの特徴

- 化合物半導体の加工は難しい
(材料が固い・材料の組み合わせや比率によって加工方法が変わる)
↓
- 高い技術力を持っている

市場の特徴

- 市場規模は小さい
- 新規参入されにくい
- 競合企業が少ない

グローバルニッチ市場と位置付けてビジネスを展開している

サムコは**化合物半導体**に特化した製造装置メーカー

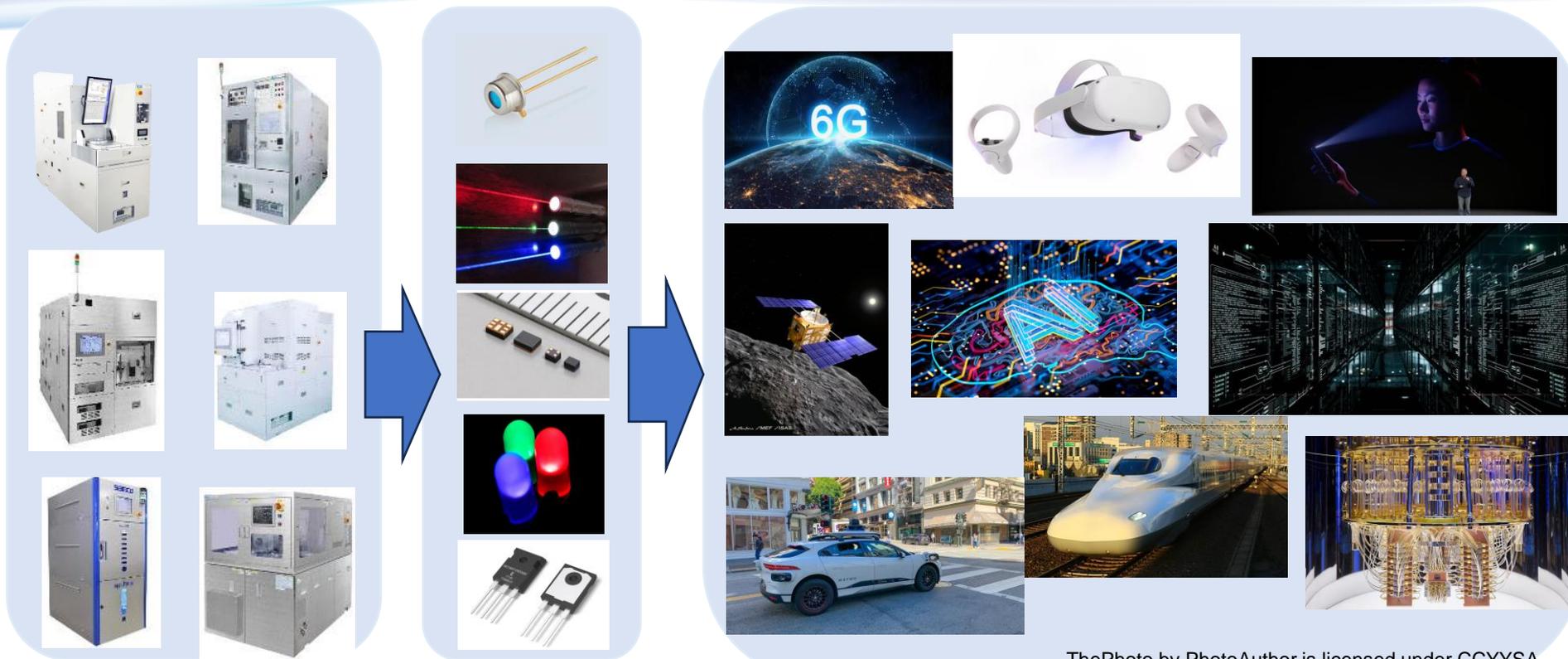
高い
技術力

材料に
適した
装置提供

材料の
ノウハウ

柔軟な
対応力

サムコ技術のアプリケーション



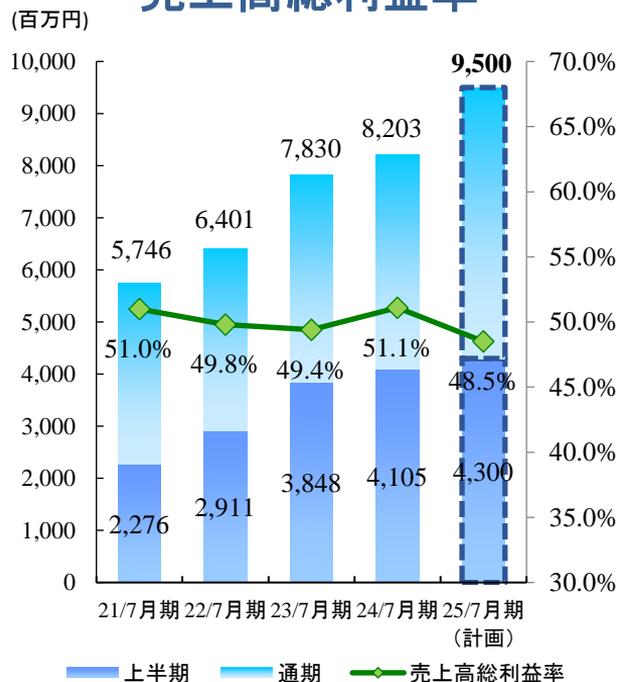
ThePhoto by PhotoAuthor is licensed under CCYISA.

3. 業績推移

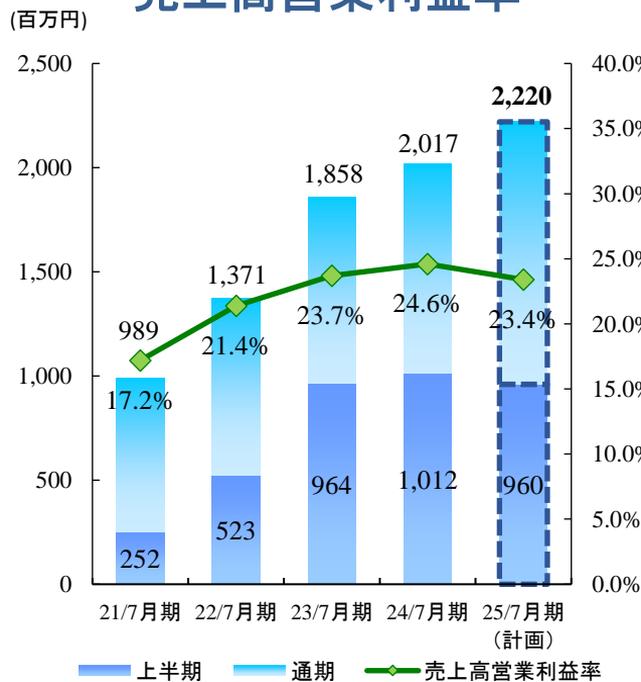


業績ハイライト

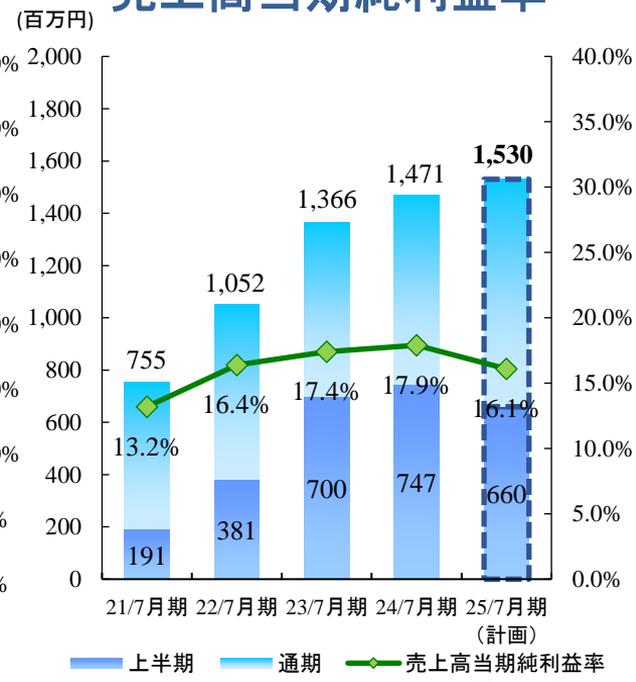
売上高 / 売上高総利益率



営業利益 / 売上高営業利益率



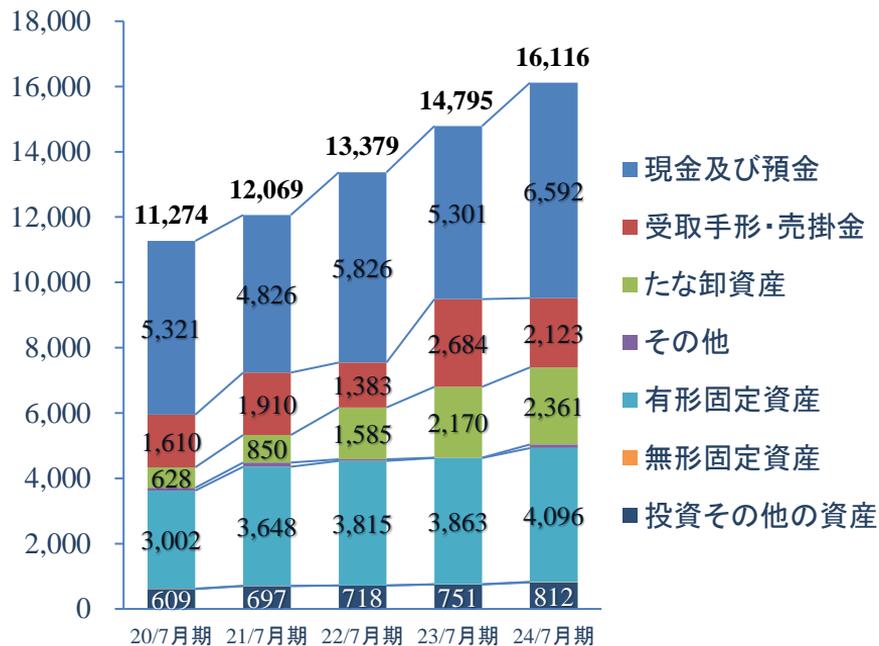
当期純利益 / 売上高当期純利益率



貸借対照表(5期比較)

(単位:百万円)

資産

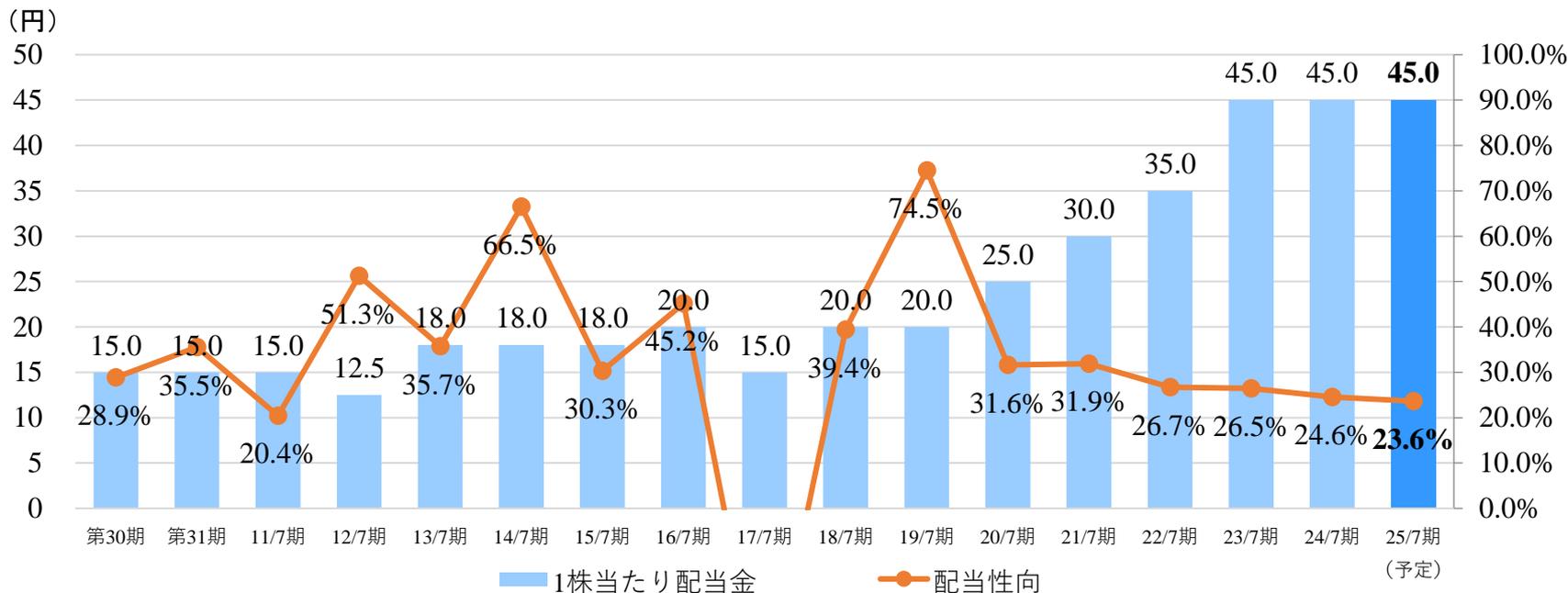


(単位:百万円)

負債・純資産



1株当たり配当金、配当性向 推移



経営体質の強化と研究開発のための設備投資等のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続する基本方針のもと、余剰資金については業績連動的な配当の考え方を合わせて取り入れております。

24/7月期の課題と進捗状況

- ① クラスターツールシステムの拡販 2号機を受注
- ② 海外販売の拡大 売上高: 26.9億円→37.9億円(+41.3%)、海外比率 46.3%
- ③ 生産体制の拡充 土地・建屋の有効活用検討中
- ④ 成膜装置販売の強化(ナノ薄膜事業) 売上高: 13.0億円→16.3億円(+25.7%)
- ⑤ 新規事業の立ち上げ(ヘルスケア事業部) 基礎研究、大学との共同研究継続
- ⑥ 更なる成長に向けた人材育成・活用 若手人材の育成、シニア社員の活躍
- ⑦ 環境対策(サムコ環境方針)への取り組み強化 省エネ化、エコへの取り組み継続

4. トピックス

The background of the slide features a series of soft, flowing, abstract lines in various shades of light blue and white, creating a sense of movement and depth. The lines are most prominent in the lower half of the image, where they appear to sweep across the frame from left to right.

建設中の第三研究開発棟の様子



2024.10.10時点の様子

▶ 第三研究開発棟の建築工事は
予定通りに進めております。



完成イメージ

東スイス応用科学大学との連携を開始、欧州市場の開拓を強化



- 海外販売の拡大のため、東スイス応用科学大学 (Ost Schweizer Fachhochschule: OST) との連携を開始し、欧州市場の開拓を強化。
- 当社はCCP型RIE装置「RIE-10NR」と卓上型UVオゾンクリーナー「UV-2」をOSTのマイクロテクノロジー・フォトニクス研究所 (Institute for Microtechnology and Photonics: IMP) に設置し、オープンラボとして欧州中の大学や企業の研究者にご利用いただけます。
- 今回のOSTとの連携をきっかけに、欧州で当社およびsamco-ucp社の装置の販売を強化してまいります。

左: OST IMPクリーンルームの責任者 Dr. Marco Cucinelli
右: samco-ucp社 新CEO Vinzenz Gangl

[詳しい情報はこちら](#)

グローバル展開



中国



アメリカ



インド



日本



台湾



米国ジェームズ・マディソン大学の学生らに会社見学会を実施

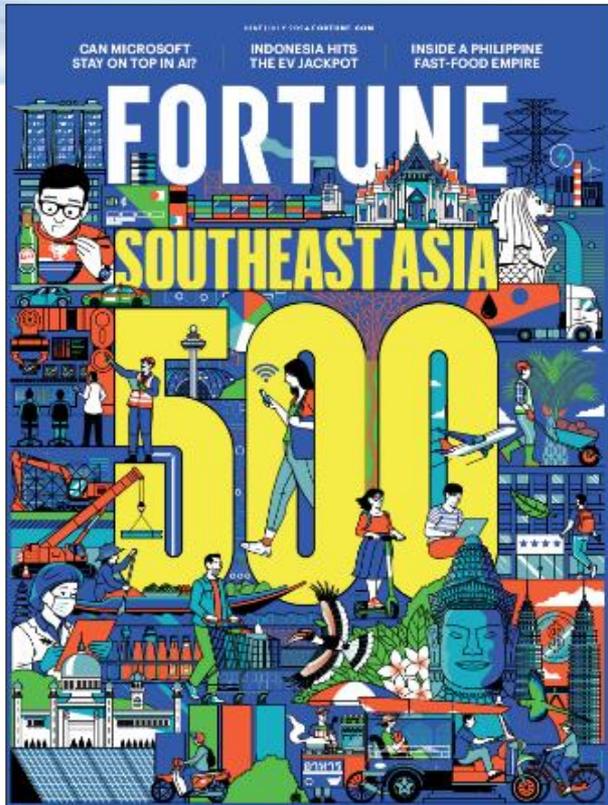


- 米国バージニア州のジェームズ・マディソン大学で経営学修士(MBA)取得を目指す学生ら約40名が来社。
- 当社の歴史や事業内容を紹介する講演会と工場見学を実施。
- 今後も国内外を問わずに外部との交流、情報交換の機会を積極的に増やしていく計画。



講演会後の様子
(2024.3.14 弊社生産技術研究棟にて)

米国ビジネス誌「FORTUNE」に当社記事が掲載



JAPAN CONTENT FROM GLOBAL EYE KYOTO'S SEMICONDUCTOR SUCCESS



"We look to make profits in Japan and on the global stage. Our platform is the wider world."

OSAMU TERAOKA
CHAIRMAN AND CEO
SAMCO INC.

IN AN AGE OF FAST-MOVING TECHNOLOGY, SEMICONDUCTOR manufacturing in Japan is rapidly becoming one of the most important sectors in the Japanese economy. Home to several top companies in the industry, the city of Kyoto is a major center for semiconductor production. According to Osamu Teraoka, chairman and CEO of Samco Inc. from Kyoto, the region is the ideal base for semiconductor companies due to its innovative traditions and global outlook. "We are proud of working here in our 130 years ago. Kyoto is rich in capital and human resources, the center of education, but we need a significant number of new 'talent' who think about developing their own ideas and development on a global stage. I, 1 billion yen (about 100 million) research center to help expand its product range and region. In our view, the global market in the semiconductor will also be driving the development, Japan and the U.S. Additionally, it will focus on pursuing technological development in room temperatures, regarding customers' enhancement in their disciplines. We carry on from silicon and standard industrial classification substrates. "We want to increase our research capabilities in Kyoto and globally, especially in the U.S." says Teraoka. Samco Inc. has been a member of the Kyoto University of Education since 1997 and has been working with the Eastern Switzerland University of Applied Sciences, developing a program in the technology hub region of the Rhodan Valley. The university has been a member of the region's innovation and development center since 2010. Samco Inc. has been a member of the region's innovation and development center since 2010. Samco Inc. has been a member of the region's innovation and development center since 2010.



For more information:
www.samco-inc.com
info@samco-inc.com
+81 75 821 7811



- 米国のビジネス誌「FORTUNE」に当社の会社紹介と、会長 辻へのインタビュー記事が掲載。
- 以下、辻のインタビュー記事(抜粋)
 - 私たちは、日本、そしてグローバルな舞台で利益を高めたい。
 - 京都の歴史に誇りを持っており、今でも日本の技術の中心地である。
 - この度の新しい研究開発拠点は、ライフサイエンスとエネルギー分野における半導体と関連技術の研究拠点としたい。

[FORTUNE Magazine: Kyoto's Semiconductor Success](#) | [News](#) | [Samco Inc.](#)

新規開発装置



クラスター装置



クラスターラボ



ALD装置



ミストCVD装置



高温CVD装置



極低温エッチング装置



プラズマ洗浄装置



欠陥解析用
エッチング装置

サステナビリティについて

持続可能な社会の実現に向けて サムコの取り組み

経営理念 ～薄膜技術で世界の産業科学に貢献する～

 <p>環境</p>	<p>《気候変動・脱炭素への取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TCFD提言に基づいた情報開示。ESG委員会の活動による気候変動への対応状況把握、対策。 ・環境方針(2006年制定)に沿った取り組みを実施。 <p>《環境配慮型製品》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネ・脱炭素を支えるLED、レーザー、次世代パワーデバイスの製造などを支える装置メーカー。 ・コア技術である最先端の“薄膜技術”をベースに世界中の製造現場や研究者へ装置を提供。 ・主な取り組みテーマ ①製品容積の減少、②消費エネルギーの削減、③会社消費電力量の削減、④グリーン調達、⑤廃棄物の削減
 <p>社会</p>	<p>《事業を通じた社会的価値の創造》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顧客価値、取引先価値、社会的価値、株主価値、従業員価値の創造 <p>《社会貢献、地域貢献》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サムコ科学技術振興財団による若手研究者への支援活動 ・京都工繊繊維大学への寄附講座、東高瀬川ビジネスコミュニティへの参画 ・従業員、会社からの寄付金活動。(日本赤十字社、京都大学ほかノウクライナ支援、トンガ大津波支援)
 <p>ガバナンス</p>	<p>《ガバナンス体制、ダイバーシティ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員12名中、社外役員6名(うち女性1名) ←2024年10月22日開催の定時株主総会にて決議予定 ・取締役会の実効性評価による改善、検討。 ・多様な人材確保。(女性管理職の登用、外国籍社員の積極採用、中途採用含めた中核人材の多様性、シニア社員の活躍)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

当社が重点的に取り組むSDGs



上記の取り組みに限らず、様々なチャレンジを続けることで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

各取り組みの詳細は[こちら](#)

脱炭素社会を薄膜技術で支える

Sustainability

事業を
通じて

省エネに貢献するパワー半導体や太陽電池の製造にサムコの装置は貢献しています。また、環境負荷を抑えた製品づくりを行っています。

ESG^{※1}
委員会

気候変動にかかわるリスクおよび機会、事業活動や収益に与える影響についてのデータ収集と分析を行う「ESG委員会」を設置しています。

TCFD^{※2}
気候変動に関連した情報開示

ESG委員会より、ガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標について、HPに開示します。

※1 ESG:環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の頭文字をとった略称。

※2 TCFD: Task Force on Climate-related Financial Disclosuresの略称。G20財務大臣・中央銀行総裁会議の要請を受け、金融安定理事会 (FSB) により2015年に設立。

社会貢献 ①



ウクライナ人道危機救援金への寄付

- 毎期の利益の一部を日本赤十字社などの各種団体に寄付する活動を継続中。
- 今期も、日本赤十字社が募集する「ウクライナ人道危機救援金」へ、1,000万円を寄付。
- 今後も継続的に利益の一部を寄付し、日本赤十字社の活動に協力してまいります。ウクライナの紛争が早期に解決され、地域の平和が回復することを心から願っております。



日本赤十字社様へ寄付
(2024.7.30 弊社本社にて)

日本赤十字社様のHPにも掲載されました ⇒ [こちら](#)より御覧ください

社会貢献 ②



サムコ科学技術振興財団による活動

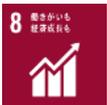
- 薄膜、表面、界面に関する研究分野の若手研究者を助成。
- 財源はサムコ株式会社の株式であり、その配当金が活動資金の原資。
- 2024年9月20日、第8回 研究助成金贈呈式を開催予定。
- 記念講演の講師には、「鉄系高温超電導物質の発見」、「IGZO(イグゾー)半導体の創製」などの研究成果を挙げられた東京工業大学 元素戦略MDX研究センター 特命教授、栄誉教授で、物質・材料研究機構の特別フェローである細野秀雄様をお招きする。



第7回 研究助成金贈呈式の様子
(2023.9 京都リサーチパークにて)

サムコ科学技術振興財団のHPは[こちら](#)

社会貢献 ③



東高瀬川ビジネスコミュニティ

東高瀬川ビジネスコミュニティ
キックオフ・シンポジウム
～京都から挑むグローバルビジネスの展望～

2024
3.18 (月)
15:00～17:00
(14:30～受付開始)
会場：京都市民産業創造センター
(ACT101) 2階共有会議室

定員100名
参加費無料

【主催】東高瀬川ビジネスコミュニティ（代表：サムコ株式会社 代表取締役会長 辻野）

プログラム

15:00 ①開会挨拶
平塚 一之也 京都市民産業創造センターセンター長 / 京大名誉教授

15:10 ②「東高瀬川ビジネスパーク構想」とビジネスコミュニティの紹介
辻野 氏 サムコ株式会社 代表取締役会長

15:20 ③特別講演「京都から挑むグローバルビジネスの展望」
辻野 氏 サムコ株式会社 代表取締役会長

15:50 ④パネルディスカッション「らくはん 遠都の可能性と東高瀬川BIPの展望」
※特別講演・パネルディスカッションは、事前申し込みが必要です。

平塚 一之也 (モデレーター)
京都市民産業創造センターセンター長 / 京大名誉教授

生田 泰宏 氏
生田労働工業株式会社 代表取締役

竹田 正俊 氏
株式会社ロスタエフエフ 代表取締役

白濁 正 氏
京府大学 研究フェロー

17:00 ⑤交流会
※交流会参加費2,000円（席料含む）※3階トリアムにて開催

お申込みはこちら
下記URLより、二次票コードを
お申し込みください。
https://www.arpak.co.jp/event/m001
※申し込み締切：3/15(日)17:00まで

会場アクセス
駐車場が設定されていますが、
駐車は無料、自前のクルマです。
場内にはトイレ、車庫等が完備
しております。お申し込み
可能なお客さまと、予めご
確認ください。

2024年(令和6年)3月19日 火曜日

産官学構想団体 始動シンポ

東高瀬川地域を ビジネス拠点に

産官学連携の推進を促すシンポジウムを開催

「らくはん 遠都」の魅力を最大限に引き出すためには、産官学連携による地域活性化が不可欠です。本シンポジウムでは、京都市民産業創造センター、京府大学、生田労働工業株式会社、ロスタエフエフ株式会社、京府大学の関係者が一堂に集まり、東高瀬川地域をビジネス拠点にするための課題と展望について議論しました。

東高瀬川ビジネスパーク構想の可能性を促すパネルディスカッション
(京都市伏見区・市民産業創造センター)

伏見 機運醸成へ連携・誘致図る

「らくはん 遠都」の魅力を最大限に引き出すためには、産官学連携による地域活性化が不可欠です。本シンポジウムでは、京都市民産業創造センター、京府大学、生田労働工業株式会社、ロスタエフエフ株式会社、京府大学の関係者が一堂に集まり、東高瀬川地域をビジネス拠点にするための課題と展望について議論しました。

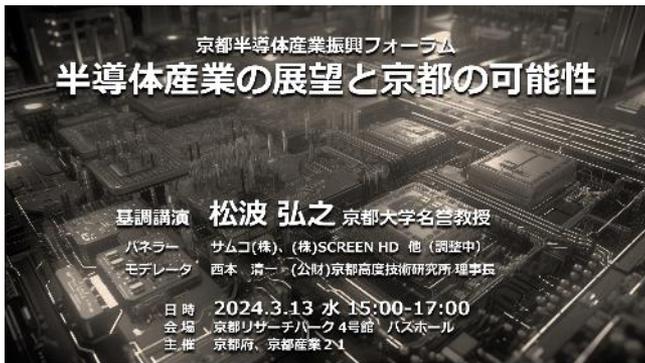
東高瀬川ビジネスコミュニティキックオフ・シンポジウム
～京都から挑むグローバルビジネスの展望～
主催：東高瀬川ビジネスコミュニティ
<https://www.arpak.co.jp/event/item6451.html>



社会貢献④



京都の半導体産業振興フォーラム



パネルディスカッションの様子
(2024.3.13 京都市リサーチパークにて)

2024年(令和6年)3月14日 木曜日

府、中小の半導体参入促進



パネル討論で半導体の市場展望や競争での展開戦略について意見を交わす企業トップら(京都市下京区・京都市リサーチパーク)

【京都市】府は13日、京都市リサーチパークで「府、中小の半導体参入促進」をテーマにしたパネルディスカッションを開催した。京都市の半導体産業振興を支援する「府、中小の半導体参入促進」をテーマにしたパネルディスカッションを開催した。京都市の半導体産業振興を支援する「府、中小の半導体参入促進」をテーマにしたパネルディスカッションを開催した。

産官学連携 製造・素材 集積図る

【京都市】府は13日、京都市リサーチパークで「府、中小の半導体参入促進」をテーマにしたパネルディスカッションを開催した。京都市の半導体産業振興を支援する「府、中小の半導体参入促進」をテーマにしたパネルディスカッションを開催した。

➤ 京都府および(公財)京都産業21主催の京都半導体産業振興フォーラムにて、「半導体産業の展望と京都の可能性」と題したパネルディスカッションに代表取締役会長の辻が登壇。

京都半導体産業振興フォーラム:半導体産業の展望と京都の可能性
主催：京都府、公益財団法人京都産業21
<https://www.ki21.jp/informations/kyotosemiconforum/>



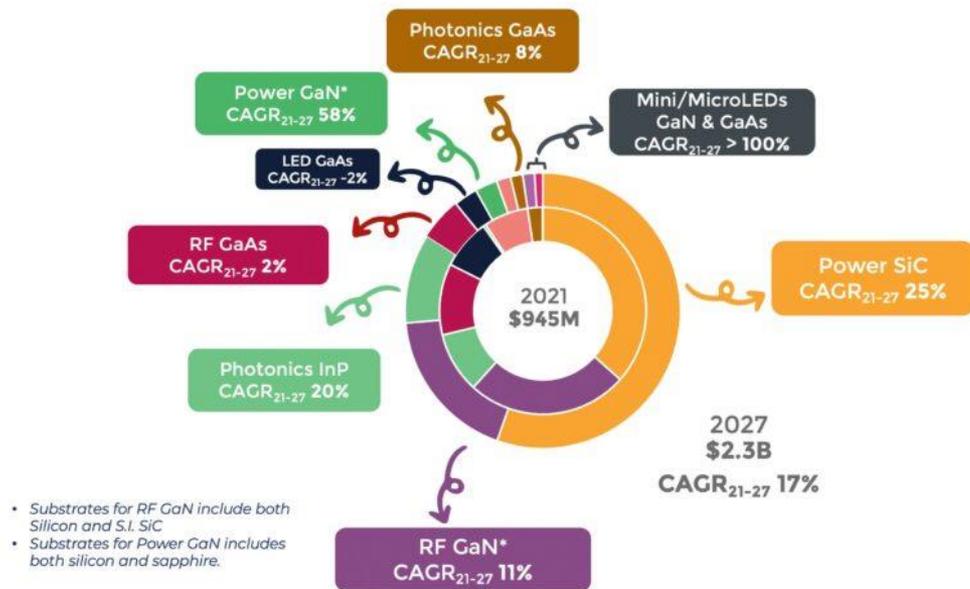
5. 今後の見通し

The background of the slide features a series of overlapping, wavy lines in various shades of light blue and white, creating a sense of motion and depth. The lines are most prominent on the right side, where they appear to flow upwards and outwards, while the left side is more static and white.

化合物半導体市場の見通し

CS INDUSTRY AT A GLANCE : SUBSTRATE MARKET EVOLUTION, IN \$M

Source: Status of the Compound Semiconductor Industry report, Yole Intelligence, 2022



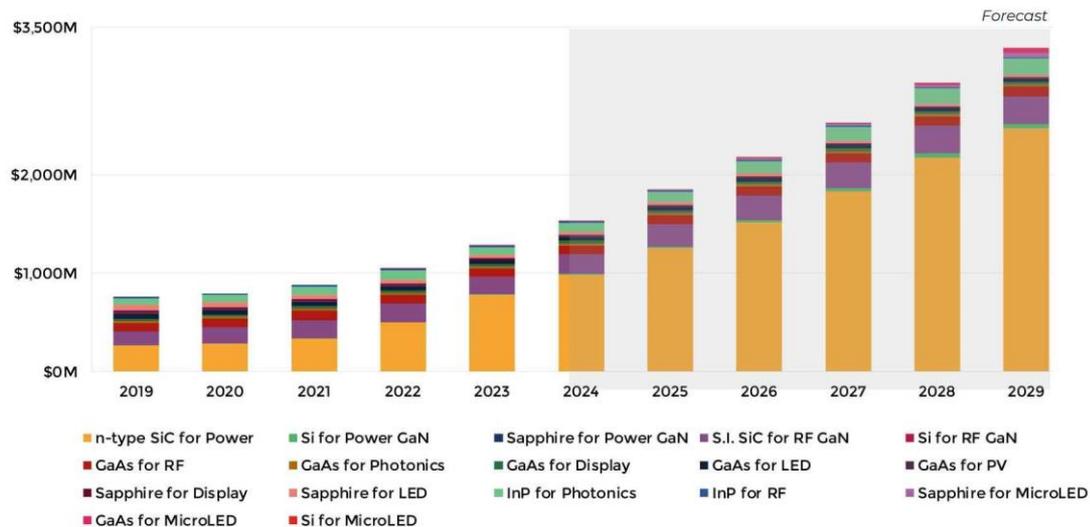
- SiCパワーデバイス
- GaN RFデバイス
- InP フォトニクス
- GaAs RFデバイス
- GaAs LED
- GaN パワーデバイス
- GaAs フォトニクス

出典：Yole Development

化合物半導体市場の見通し

COMPOUND SEMICONDUCTOR SUBSTRATE MARKET, FROM 2019 TO 2029 (\$M)

Source: Status of the Compound Semiconductor Industry report, Yole Intelligence, 2024

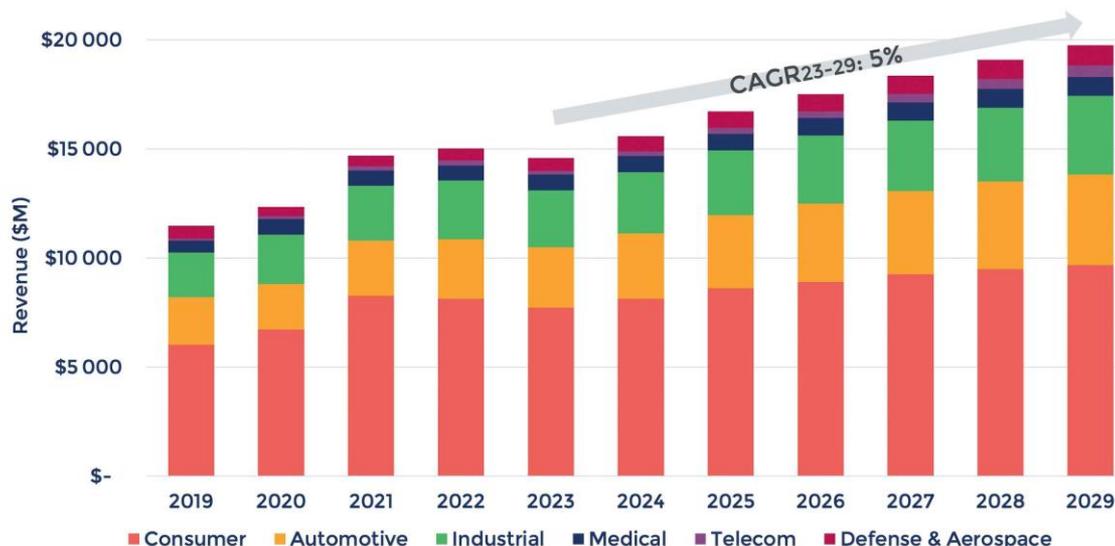


出典：Yole Development
www.yolegroup.com | ©Yole Intelligence 2024

MEMS市場の見通し

2019-2029 MEMS MARKET FORECAST

Source: Status of the MEMS Industry report, Yole Intelligence, 2024



MEMSとは

- プリンタヘッド
- デジタルミラーデバイス
- 圧力センサ
- HDDのヘッド
- 加速度センサ
- ジャイロ스코ープ
- DNAチップ
- 光スイッチ
- 光スキャナ
- ボロメータ型赤外線撮像素子
- AFM用カンチレバー
- 流路モジュール
- 波長可変レーザ
- 光変調器

出典：Yole Development

サムコの歩み

売上高（億円）



お問い合わせ

サムコ株式会社

〒612-8443 京都市伏見区竹田藁屋町36番地

TEL 075-621-7841 FAX 075-621-0936

URL <https://www.samco.co.jp>

Mail koho@samco.co.jp



HPはこちらからアクセスできます。

国内営業
拠点

東日本営業部

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-25-3 (THビル)

TEL : 03-3492-3891 FAX : 03-3495-5796

つくば営業所

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻1-15-1 105号

TEL : 029-851-3801 FAX : 029-851-3809

東海支店

〒465-0043 名古屋市名東区宝が丘270 名古屋セントラルインタービル4階

TEL : 052-715-5285 FAX : 052-715-5286

西日本営業部

〒612-8443 京都市伏見区竹田藁屋町36

TEL : 075-621-7501 FAX : 075-621-3603